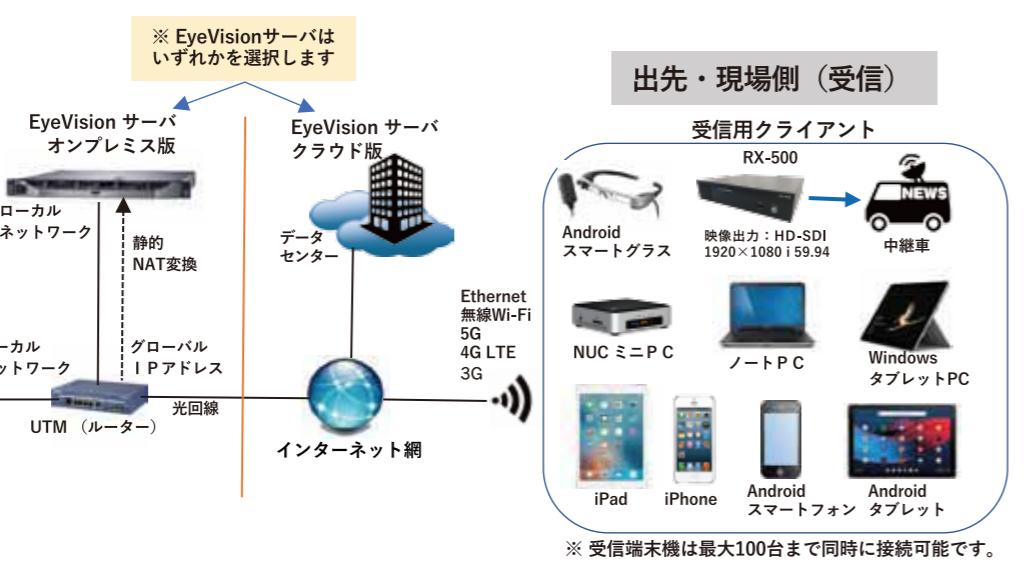


## 運用構成図

## 本社・放送局側（送信）



※ 配信端末機は、A/B/C から選択します。



## 推奨 サーバー実機(認証・配信)



1U ラックサーバー（オンプレミス）  
OS: Cent OS (Linux)  
CPU: インテル Xeon E3-2234 3.5GHz  
メモリ: 16GB, HDD: 1TB

## 推奨 映像配信用PC端末



1U ラックサーバー型PC  
OS: Windows Server 2019  
Essentials  
CPU: インテル Xeon E3-2234 3.5GHz  
メモリ: 16GB, HDD: 1TB

デスクトップ型PC、またはノートPC  
OS: Windows 10 Pro 64bit  
CPU: インテル Core™ i7-9700 3.9GHz  
メモリ: 16GB, HDD: 1TB

## 仕様(ソフトウェア)

## ◆ 映像 ◆

動画圧縮方式	H.264 Baseline, Main Profile
ビットレート(kbps)	32, 64, 128, 256, 512, 1024, 2048, 4096, 6144, Auto (動作量に対する可変)
フレームレート(fps)	2, 5, 10, 15, 30
画角サイズ(入出力)	320×240, 640×360, 640×480, 720×480, 1280×720, 1920×1080
入力方式	Captures SD / HD / 3G / 2K-SDI + embedded audio, HDMI, NTSC
入力信号数	最大 4 系統 (マルチストリーミング機能搭載キャプチャーカード使用時)
出力方式	RX-500 (HD-SDI 1920×1080 i 59.94), Windows PC (HDMI)

## ◆ 対応OS ◆

Windows PC	Windows OS 7, 8, 8.1, 10, 推奨: Windows 10 Pro 64bit
Android スマホ	Android OS 推奨: 5.0 以降
iPhone, iPad	iOS 推奨: 10 以降

## 標準価格

## 期間限定ソフトウェア・スポットレンタル版

中継・イベントなどで必要な時に必要な期間に合わせて  
スポット契約にてご利用いただけます。

## ◎ 7日間スポット利用料金

1ライセンスID: 10,000円  
(送信と受信で最小構成は2ライセンスIDです)

## ◎ 1ヶ月間スポット利用料金

1ライセンスID: 20,000円  
(送信と受信で最小構成は2ライセンスIDです)

※EyeVisionで使用する送信・受信用のPC、SDI入力ボード、スマートフォン等の  
ハードウェアはお客様でご用意願います。

無償でEyeVisionを試用することができます。ご希望の際はお気軽にお問い合わせください。

## ◆ 音声 ◆

音声圧縮方式	SPEEX
ビットレート(kbps)	15×2 (Narrow), 30×2 (Wide), 44×2 (Ultra Wide)
サンプリングレート	8kHz, 16kHz, 32kHz
音声チャンネル	ステレオ 2 チャンネル (L,R)

## ◆ 通信プロトコル ◆ Windows OS, Android OS, iOS 端末機別に設定変更可能

TCP	品質優先モード
UDP	低遅延優先モード

## ◆ セキュリティーポリシー ◆

全パケットの暗号化	EyeVisionにログイン後、映像データ、音声データなどの全てのデータに強度の高いAES-256bit鍵暗号化を施しています。
多段プロキシ対応、 認証付きプロキシ対応	HTTP トンネリングにより複数のプロキシサーバを通過できる ように設計しています。

## ソフトウェア・ライセンス買い切り版

ソフトウェアを使う権利（永続ライセンス）に有効期限はありません。

## ◎ オンプレミス版（自社立てサーバー）

サーバライセンス（ソフトウェア）購入: 600,000円  
クライアント 1ライセンス購入: 70,000円  
(送信と受信で最小構成は2ライセンスIDです)  
※サーバ実機、配信PC、SDI入力ボードなどハードウェアが別途必要です。

## ◎ クラウド版（クラウドサーバー・レンタル）

サーバライセンス（ソフトウェア）購入: 600,000円  
クライアント 1ライセンス購入: 70,000円  
(送信と受信で最小構成は2ライセンスIDです)  
クラウドサーバー・レンタル料金: 180,000円（年間）  
※配信PC、SDI入力ボードなどハードウェアが別途必要です。

## 低遅延送り返しシステム

## フルHDライブ配信システム

## EyeVision-Broadcast Ver.7.9

## 遅延量 ZERO

## 究極のリアルタイム映像配信

最大フルHD  
高精細映像伝送

最大4系統  
HD-SDI 映像配信

複数の異なった  
レートで同時配信

自動ログイン  
自動配信・自動受信

遅延量ゼロで  
ライブ配信

マルチデバイス対応



2020年7月 新バージョン Ver.7.9 リリース

## 放送局の必須アイテム EyeVision

EyeVisionは クライアント・サーバ方式のシステムです。

1つのソフトウェアにはエンコードとデコードの両機能が備わり、  
ENWAが独自で開発したコーデックにより高画質・低遅延での映像伝送を実現しました。



## 主要機能 1. 低遅延送り返しシステム = 複数の映像素材をマルチストリーミングで同時自動配信

## 配信側 = 本社 (放送局)

最大4系統  
映像ソース同時配信マルチストリーミング  
機能搭載

完全自動配信

一例として

映像ソース1  
(ON AIR)高画質: 1 Mbps  
中画質: 524kbps  
低画質: 256kbps  
エンベデッド・オーディオ 2ch※ ビットレートは 32k~6Mbps  
から自由に選択して配信が可能映像ソース2  
(APS送出画像)NTSC → 変換コンバーター → HD-SDI  
※ APSの他に、あらゆる映像素材が利用可能映像ソース3  
(報道サブ)高画質: 1 Mbps  
中画質: 524kbps  
低画質: 256kbps  
2チャンネル音声  
L音声=N-1  
R音声=インカム  
(連絡系)映像ソース4  
(制作サブ)高画質: 1 Mbps  
中画質: 524kbps  
低画質: 256kbps  
2チャンネル音声  
L音声=N-1  
R音声=インカム  
(連絡系)※ 配信PCとSDI入力ボードを複数追加することで、  
映像・音声ソースを制限なく追加が可能です。

## EyeVisionサーバ

オンプレミス型  
または、クラウド型クラウド  
サーバ型

インターネット網



映像片方向通信

音声双方向通信  
(掛け合い中継、  
インカムなど)複数映像ソース  
同時受信

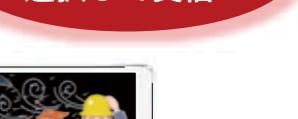
スマートフォン

Ethernet  
Wi-Fi  
3G/4G LTE/5G

iPad

RX-500

## 受信側 = 出先 (中継現場)

必要とする映像を  
選択して受信

中継車

映像出力: HD-SDI  
1920×1080 i 59.94遅延量 0.1秒  
※インターネット伝送遅延は含まずマルチデバイス対応  
※対応OS=Windows, iOS, Android最大100台で  
同時受信が可能

スマートグラス



Windows PC



ディレクター



iPhone



アナウンサー

※ 現場でのネットワーク回線の速度環境に応じて、  
適切な映像品質の映像ソースを選択して受信(視聴)が出来ます。

## 主要機能 2. 1対1 双方向通信接続 = 低遅延で双方向掛け合い中継

現場からのライブ映像を  
制作・報道のサブ  
システムに输出映像出力: HD-SDI  
1920×1080 i 59.94 (固定)▼ 本社 (放送局) からの映像を送信  
映像入力: HD-SDI (最大1920×1080)  
映像サイズ、ビットレートは任意に設定  
(ビットレート: 32k~6Mbps)▼ 中継現場からの映像を受信  
互いの映像品質は別々に設定が可能

映像双方向通信

音声双方向通信

海外、スポーツ、  
報道現場から  
モバイル中継最大画角:  
1920×1080  
ビットレート:  
32k~6Mbps

iPad iPhone

Android  
スマートフォン

撮影カメラは モバイル端末

iPadやスマートフォンなどのモバイル端末だけ  
で高品位なライブ放送が可能です。  
放送局とスムーズな掛け合いが出来ます。

## 主要機能 3. テレビ会議システム = 最大 100 拠点から参加可能



本社 会議室

高度なセキュリティに対応:  
AES256bitにより全ての映像と音声パケットに  
鍵暗号化を施しております。充実した機能:  
資料共有、PC画面共有、Webサイト共有、データ転送  
録画機能、ホワイトボード、マルチデバイス対応。

映像双方向通信

音声双方向通信

iPadで  
会議に参加

A支社



B支社

HOTEL  
出張先からスマホで  
テレビ会議に参加「EyeVision」の会議システムは、Windows OS, iOS  
Android OSのマルチメディアに対応しています。  
いつでもどこからでも簡単で手軽に会議室に参加する  
ことが出来ます。